

誰もがみんな、夢を見たいんです……



原田芳雄
松坂慶子
川津祐介
松原智恵子
三條美紀
野呂圭介
絵沢萌子
飯島大介
牧口元美
真実一路
中沢青六
河村博重(能)
あがた森魚
松尾貴史
磨赤兒
長門裕之

木村威夫花座

今、動きだす。

黄金花

— 秘すれば花、死すれば蝶 —

原案・脚本・監督 木村威夫



プロデューサー・音楽：川端潤／協力プロデューサー：林海象／ラインプロデューサー：山本起也／撮影監督：小川真司／脚本協力：林海象、山本起也、水上竜士／録音：浦田和治／整音：久保田幸雄／美術：丸山裕司
装飾：萬村裕司／編集：白尾一博／監督補：杉山嘉一／キャスト：小林良二／スチル：渡邊俊夫／衣装デザイナー（ヒマラヤ聖女）：伊藤佐智子／衣装：村島恵子／製作：株式会社プロジェクトラム、エアプレーンレーベル、太秦株式会社／製作協力：京都造形芸術大学 映画学科／支援：芸術文化振興基金 配給・宣伝：太秦 [2009 / 日本 / 35mm / 79min / color] © PROJECT LAMU / UZUMASA

黄金花公式HP

www.airplanelabel.com/ougonka/

91歳 木村威夫

映画の余白に向けて



木村威夫は、鈴木清順、熊井啓、黒木和雄など、日本を代表する名監督との仕事で世界的に名高い美術監督、まさに日本映画界の至宝。安定を拒み、変化と変容を求め、枯れることを知らない生命力で常識と常套に果敢に挑み続けている。本年に至る68年間、携わった劇場公開作品は230本を超え、2004年、『夢幻彷徨 MUGEN・SASURAI』で短編映画監督デビュー。以来、『街』（2004年）、『OLD SALMON 海を見つめて過ぎた時間』（2006年）、『馬頭琴夜想曲』（2007年）を発表。そして、2008年、ついに長編監督としてデビューする。岩波ホールで公開された『夢のまにまに』は、世界最高齢長編映画監督デビューとして、ギネス・ワールド・レコードに認定され、話題を集めた。本作は、木村威夫だからこそ為しえる、既存の映画文法を打ち破り、“映画に残されている余白”の中で縦横無尽に戯れた、渾身の一作。

『フェリーニの道化師』の如くに…。
— 木村威夫花座 — は、今始まったばかり。

老人ホーム「浴陽荘」の奇妙で不思議な日々！ — 誰もがみんな、夢を見たいんです… —



老人ホーム「浴陽荘」。そこには植物学者の牧草太郎博士はじめ、物理学者、役者、自称映画女優、バーのママ、板前、質屋、などなど、多くの孤独な老人たちが身を寄せている。老人たちは、死への恐れに打ち震えながら、それぞれが作り上げた物語のなかで、嘘とも本当ともつかぬ奇妙で不思議な日々を送っていた。牧博士は人生の大半を植物学の研究に費やし、遊びも、酒も、女も、俗世間の全てを顧みずに生きてきた。そうして迎えた80歳の誕生日、職員青年と森に出かける。その折、些細な青年の嘘によって小さな泉に辿り着き、光り輝く妖しい花・黄金花を見てしまう。その日を境に、植物学に没頭するために、あえて封印したはずの青年時代の記憶の断片が、大きな渦となって押し寄せてくる。留学生であった若き恋人への切ない思いと永遠の別れ、戦後の混乱、植物学への熱情と挫折、混沌と夢幻のなか、易者老人の死に立ち会い、その夜、牧老人は誘われるように時の川を遡り、人生の最期の旅に出る。

木村威夫花座 に集う名優たちのゴールドンタイム!

主役の植物学者・牧草太郎役を日本映画に欠かせない存在である原田芳雄が演じ、鍵を握る介護士長役を松坂慶子がつとめた。舞台となる「浴陽荘」で暮らす奇妙な老人たちを、川津祐介（役者老人）、三條美紀（おなお婆さん）、松原智恵子（小町婆さん）、絵沢萌子（おりん婆さん）、野呂圭介（ピーナッツ老人）、飯島大介（易者老人）、牧口元美（質屋老人）、真実一路（物理学者老人）、中沢青六（板前老人）が、個性豊かに熟演。そして、「浴陽荘」の院長役には長門裕之、巡礼役に磨赤児が扮し、奥行きを深める。そのほか、医者役に松尾貴史、上ノ若真二、留学生役にシャノー・ユリアーナ、ヒマラヤ聖女の侍女役に小淵暁子、大学の教授役に小林三四郎、さらにクラブの歌い手としてあがた森魚が花を添えた。生と死、明と暗、絶望と希望、静寂と喧騒、若さと老いを、自らが体験した戦後の混沌、そして映画の世界で闘い続けた自身の半生に重ね合わせ、日本映画の全盛期さながら、名優たちのゴールドンタイムが蘇る。



～ ないしょの内緒 ～

永い年月、私は老妻に迷惑のかけ通しだった。

こういう老夫婦の有様をドキュメンタリータッチで映像に収めれば間違いのないものが出来上がるが、どうしても、その気になれない。自分もいつ「ボケる」のかもしれない…

もっと晴れやかに、おもしろ、おかしく、老人同士をえがいてみたい…と思うようになった。

木村威夫

11月下旬、新宿・銀座にて『木村威夫花座』夢見るロードショー。乞うご期待!!

劇場窓口限定!
前売鑑賞券 ¥1,000円 [税込]
絶賛販売中!



伊勢丹本館前・明治通り側

新宿通り 明通り

新館 伊勢丹 新宿三丁目駅

新館文化ビル 6F・7F B2出口

シネマート新宿

TEL: 03-5369-2831
www.cinemart.co.jp

銀座三越先・歌舞伎座手前

歌舞伎座 歌舞伎町

銀座シネパトス

TEL: 03-3561-4660
http://www.humax-cinema.co.jp

*劇場窓口でお買い上げの方に木村威夫デザインの特製「黄金花ポストカード」をプレゼント。(先着限定)
*若き木村威夫の奇想天外な撮影所生活の記(タイトル未定) 岩波書店より黄金花公開と同時に発売!!